

東日本大震災は長い歳月の試練で 復活・日本人全てが負わなければならない課題と言える

3月11日、東日本大震災は1,000年に一回、起こるかどうかの震災と言われ、現実となりました。加えて東京電力の原子炉の事故は、ダブルパンチとして二重、三重と重い課題を課せられました。

東電事故は、人災と言われても仕方がない、素人にも初歩的な事故と言われていています。原子力への過信が政治や東電の癒着の構造が本来あってはならない事故が、いとも簡単に起こり、今日も続いています。政治への不信、東電への不信、研究者への不信等、いったい誰が解決してくれるのでしょうか。

強気もの、弱気ものすべてが皆無となった東日本の被災者、テレビチャンネルを開ければ目を覆う事ばかりの毎日です。

この大きな課題に立ち向かい、自粛だけでは何一つ解決できないことも、初動のミスがマスコミや政治の誤りが日本を沈没させたことも事実です。

今こそ力がある人は力を、お金のある人はお金を、どんな些細なことでも協力できる人の細やかな輪で協力が必要です。芸術やスポーツ、震災地へ義援金を長期にわたって送っていききたいものです。

この為にも日本各地が元気になって貰い、各分野の人達がどんどん活躍し、東日本へ義援金と元気を送って貰いたいものである。

北丹沢へ県のビジターセンター設置を

青根地域への設置に向けて活動します。

丹沢山塊には北丹沢東丹沢、表丹沢、西丹沢の四地域にビジターセンターを設置し、地域振興と合わせ、登山者指導など大きな役割を担っています。

この四地域の中で未設置は北丹沢で丹沢山塊との5割以上の面積があり、是非設置を実現したいものです。

今年は、地元青根地域の住民や各関係者と協議し、活動します。

神ノ川地域周辺へ山百合の復活を目指そう

3年前、神の川日陰沢の土石流事故では、神の川ヒュッテが大災害を被り、キャンプ施設や敷地がズタズタに切り裂かれ、敷地に自生していた山百合の花が壊滅しました。

平成22年春、神の川山開きで向う3ヶ年間計画で市や県にも呼びかけ、球根の提供をいただきボランティアの手で復活させようと決議しました。今春には、ヒュッテでは、災害から逃れた山百合の芽が出て百合の花の開花を待ち望んでいます。

今年から、本格的に活動を再開しますので皆様のご協力をよろしくお願い致します。

TeamUKYO

自転車好き、あつまれ!!!
ふじの初めサイクリングステーション誕生です

5月3日(火・祝) OPEN
11:00am~04:00pm

TeamUKYOサイクリングステーション藤野は、...

- ・インフォメーションセンターです。
- ・みんなのコミュニケーションベースです。
- ・基本的な自転車用品を揃えています。
- ・自転車関連用品を販売しています。
- ・レンタサイクルがあります。
- ・サイクリングやスクールなどのイベントを開催します。

丸山 石塚

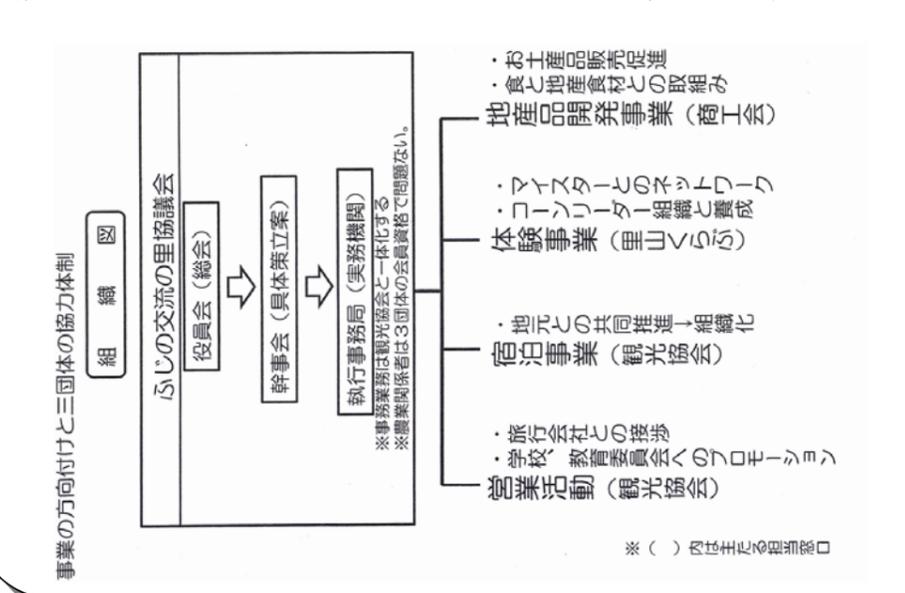
自転車に乗る人も乗らない人もぜひ遊びにお立ち寄りください。体を動かすことで気持ちもすっきりします。

※事業関係者は3団体の会員登録が必須です。

TEL: 090-2533-1091



藤野で本格的な村おこし 自然を生かした事業で活性化



第2回 風っ子トレイルランニング 今年も昨年に続いてトレイル委員会は協力いたします

主催 (社)相模原青年会議所
 後援 相模原市 相模原市教育委員会
 日時 9月18日(日)8:00~17:00(大会は10:00~16:00)
 少雨開催、雨天中止
 場所 城山湖周辺散策路(金万比羅宮参道・城山湖・峰の薬師コース)
 対象 相模原市内外在住の小中学生及び保護者又は家族
 内容 この事業は相模原の持つ豊かな自然の中、まちの喧騒を忘れ起伏の激しいコースをハイキングだけではなく、時にランニングし家族でチームを組みゴールを目指すスポーツ大会です。参加者のみならず、ハイキングを楽しむ一般の方とも声を掛け合い、励ましあいながら進むなかで人との絆が生まれ、またその絆を深める場所としてゴールの後には地元名産品を食し、参加者同士健闘を称えあい、豊かな人間性を構築します。

丹沢・大山自然再生委員会提案 北丹沢地域の活動報告会について報告

丹沢・大山再生委員会 杉本 憲昭

丹沢、大山再生委員会の報告を受けて地域での活動報告会について、北丹沢地域では今年の活動計画として取り組むことを確認しました。開催地は相模原市緑区青根の青根休暇村とします。尚、今後地元の実行委員会を作り再生委員会とも充分調整し当面各団体の下記の通りです。

参加団体
 神乃川キャンプ場、青根地域振興協議会(地振興)傘下、自治会
 青根いやしの湯、このま沢キャンプ場
 北丹沢山小屋組合(青ヶ岳山荘、蛭ヶ岳山荘、神の川ヒュッテ)
 神の川ヒュッテ友の会、蛭ヶ岳山荘友の会
 北丹沢山岳救助隊 高瀬野キャンプ場、うらたんざわ溪流釣場
 北丹沢山岳センター、準備の中で参加団体を更に募ります。

実施予定日時 平成23年10月2日(日) 13時~16時
 実施場所 青根緑の休暇村(予定)
 実施テーマ 緑の普及啓発活動の報告 参加費: 無料

Skill Up Academy
Chief Producer
下越田 功
Shimokoshida Isao

蛭ヶ岳登山はガイド協会がサポートします
団体登山の際はぜひご利用下さい



〒238-0313
神奈川県横浜須賀野市武1-8-30
事務局: 046-857-1257
携帯: 090-4605-5595
[e-mail] shimokoshida@niaj.jp
[HP] http://www.niaj.jp/skill-up/

Nature Instructors Academy of Japan NIAJ

(社)日本山岳ガイド協会認定
山岳ガイド・自然ガイド養成指導者

北丹沢山岳センターの刊行物

北丹沢山岳センターでは、書籍や絵はがき、バッチなどを販売しております。ご希望の方は、当センターまでご連絡をお願いします。

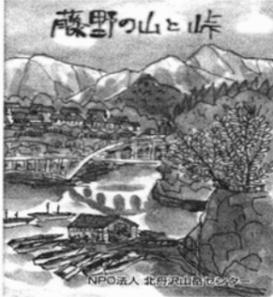
不破哲三さんと北丹沢を語る	500円	蛭ヶ岳バッチ (2種)	500円	蛭ヶ岳手ぬぐい	500円
改訂 北丹沢ガイドブック	1500円	神の川ヒュッテ (1種)	500円	蛭ヶ岳バンダナ	400円
藤野の山と峠	700円	和田峠バッチ	500円	神の川ヒュッテバンダナ	400円
この山に溢れる想い	1000円	熊除ヶ鈴	1000円	和田峠杖	700円
北相模の時	700円				
やまの歌集	200円				
藤野の山と峠	100円				
ふじの峠	200円				
北丹沢12採、絵ハガキセット (山岳写真家白井源三)	800円				
絵ハガキ (蛭ヶ岳の四季、市原敏光)	500円				
神の川街道ものがたり (近日刊行)	1000円				
山っていいな (神奈川県山岳連盟 刊行)	1000円				



『不破哲三さんと北丹沢を語る』



『改訂 北丹沢ガイドブック』



『藤野の山と峠』

《連絡先》 NPO北丹沢山岳センター
 〒252-0184 相模原市緑区小淵1545-1 代表 杉本憲昭
 TEL 042-687-4011 FAX 042-687-3980